



## 租税教室開催 ～税金をより身近に～

16日、6年生を対象に租税教室が開かれました。税金について理解をふかめてもらうというねらいのもと、社会科の授業として行いました。税金は何に使われているのか。税金にはどのようなものがあるのかなど、税金の概要について学ぶことができました。講師は福島市の税理士の阿部崇さんと佐藤正志さん。いろいろと準備をしてきてくださり、楽しく学ぶことができました。なかでも、一番子どもたちが驚いたのは、「一億円」もちろんダミーですが、持ってみたり、眺めてみたり・・・大金のすごさを実感したようでした。

## 冬場の体力作り ～縄跳び～

冬場はどうしても外での活動が制限され、運動不足が懸念されます。そんな冬場の体力作りに向けて、学校では「縄跳び」に取り組んでいます。児童会の保健体育委員会が中心となって2時間目の休み時間、下学年・上学年に別れて縄跳びを行っています。



(下学年…月・木曜日、上学年…火・金曜日)

まずは「持久跳び(1回旋1跳躍)」に取り組みます。学年×1分、つかかからずに跳び続けることが目標ですが、これがなかなか難しい。つかかからないのはもちろんですが、跳び続けるのはもっと難しく、体力が必要になります。

次に取り組むのが「1分間チャレンジ」1分間の間、あや跳びや二重跳びなど自分が挑戦したい種目に何度でも挑戦していくものです。自分で回数も数えます。

子どもたちに一声かけてあげるだけでも、がんばる意欲になります。よろしくお願いします。

## どんと焼き

15日、春日神社で行われている「どんと焼き」にのびのび学級と2年生が行ってきました。年末に5・6年生が作って教室前に飾っていたしめ縄やお札などを納めに行き、炊き上げていただきました。どんと焼きは門松や注連飾りによって出迎えた歳神を、それらを焼くことによって炎と共に見送る意味があるようですが、随分と姿を消しているとも聞いています。日本の伝統的な行事を体験できる福田の子どもたちは幸せなのかも知れません。子どもたちはみかんやお菓子を頂いて大喜びでした。お世話になりました。



保護者・地域の皆さんの声 お待ちしています。

----- 切り取り線 -----